

平成 24 年 7 月 1 日
特定非営利活動法人 パーソナルウォータークラフト安全協会
会長 竹長 潤
TEL078-920-1091 FAX078-928-4418

重要:PWC からの落水防止と噴流等による事故防止徹底のお願い

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、PW 安全協会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

標記の PWC 落水時にウォータージェットポンプ噴流等による死傷事故が残念ながら昨年 2 件報告されています。

本年 6 月末に国土交通省、運輸安全委員会では当該事故調査報告を発表いたしました。

PWSA では同様の事故防止徹底の為、PWC 利用者や関係者に注意喚起を推進して参ります。

PWSA 会員各位におかれましては、本年 4 月 25 日 PWSA 発信の『関係法規遵守徹底のお願い』に引き続き、本状、落水事故防止徹底を利用水域等での安全啓発活動の際、あるいは自店顧客に重ねて一層のご指導を行って頂きたく取り急ぎご連絡申し上げます。

敬具

記

『水上オートバイ同乗者死亡事故等の進捗状況について』(6月27日運輸安全委員会報道発表)

運輸安全委員会の水上オートバイ同乗者落水時ジェットポンプ噴流等による死傷事故の調査報告を踏まえ、PWSA では PWC 取扱い上の注意事項について、以下項目を周知及び指導を行うなど、操縦者等に対する周知啓発及び安全指導に努めるべき事柄として推奨申し上げます。

注意喚起・推奨項目

- (1) 落水事故を防ぐために、シートバンド、手すり、前の乗船者につかまるなど同乗者の身体保持に努めましょう。
- (2) 操縦者は、同乗者がしっかり身体保持をしていることを確認してから発進、加減速をすること。また同乗者を振り落とさないように注意して走行しましょう。
- (3) 安全のため、PWC に乗る際には同乗者も水着ではなく、落水した時の水面での衝撃やジェットポンプ噴流水圧から防御するためにウェットスーツ等、厚手の布目の詰まった生地で身体にフィットするものを着用するようにしましょう。また、素肌の露出が少ない服装を心がけ、手袋、ゴーグル(目の保護)、シューズなど適切な装具着用を推奨してください。
船長(操縦者)は同乗者が、適切なウェアを着用し、安全な姿勢で乗船していることを確認しましょう。

以上